



受賞歴を誇る保有船団に加わる新造船はアリューラに

姉妹船ビスタに続くアリューラクラス 2 隻目として 2025 年に就航



東京 2023 年 2 月 3 日 - 美食と寄港地の魅力を追求し世界を牽引する[オーシャンアクルーズ](#)が、アリューラクラス船(乗客 1,200 名規模)の 2 隻目となる新造船をアリューラと命名、本日公開となりました。2025 年の就航予定のアリューラはオーシャンアクルーズの 8 隻目となり、2023 年 5 月に就航するビスタの姉妹船となります。

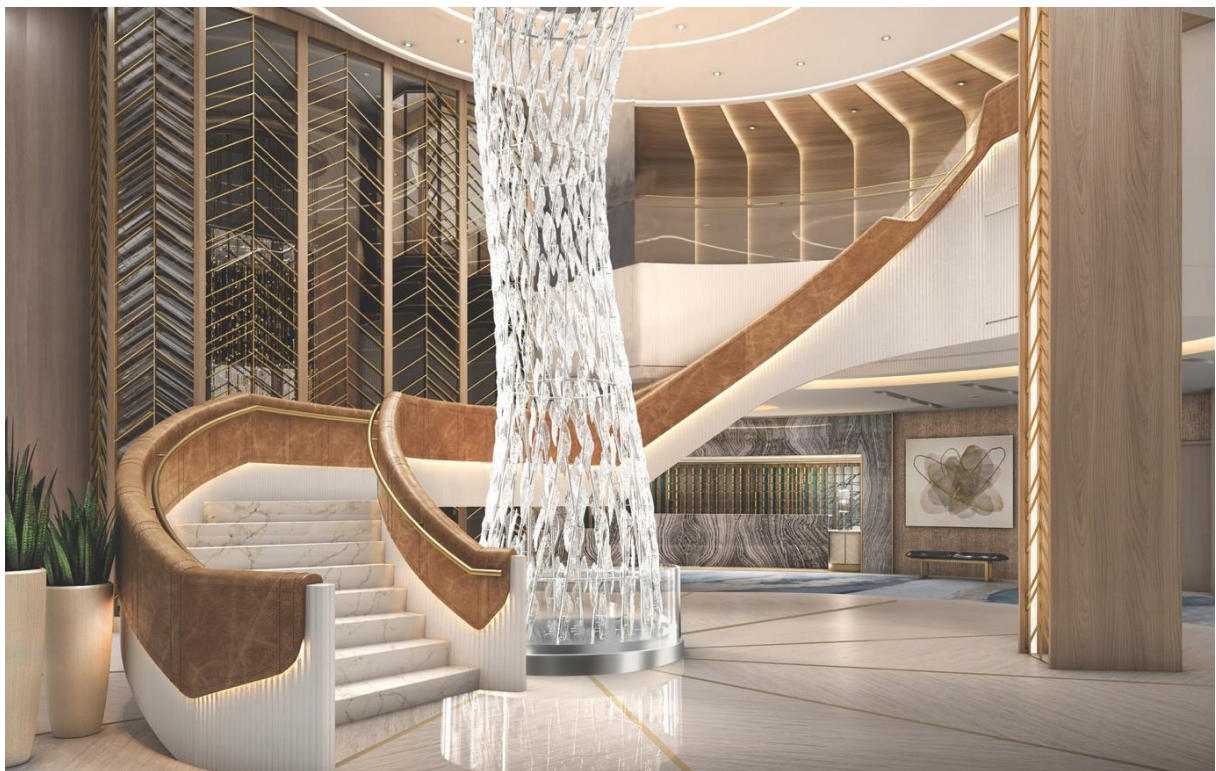
新たな没入感に満ちた旅の始まりへの熱い思いを込めて命名されたアリューラは、大海原を航海して自由に探訪する喜びを味わいながら、世界で最も魅力的な場所を訪れる旅へといざないます。アリューラは、神秘的で未知なるものへの尽きることのない追求を具現化します。高級感あふれる新造船は、新たな冒険、温かい人々とのふれあい、まだまだ知られていない珠玉の目的地などが待ち受けている魅惑の世界へと航跡を描きます。

オーシャンアクルーズ社長フランク・A.デル・リオ は、「オーシャンアクルーズでは、常に進化、向上、近代化の方法を模索し、目の肥えたお客様に驚きと喜びを実感していただけるような没入感ある体験をお



届けすべく日頃から努力しています。アリューラの姉妹船ビスタの2023年初就航シーズンクルーズはすでに完売しており、この大反響にうれしい悲鳴を上げていますが、アリューラも同様にお客様に受け入れていただけると確信しております。

新造船導入時は、私共がお客様に何をご提供するかを見直すには絶好の機会です。アリューラをファミリーに迎えるにあたり、私共は既存のクルーズ船全体に新たに付与すべき魅力的な要素の企画を始め「と語っています。」



アリューラはオーシャニアクルーズの真骨頂である「洋上最高の料理」やもてなし術に長けたスタッフによるパーソナライズされたサービス、そして自宅のくつろぎ感をもたらす家具やインテリアに囲まれて巡る、寄港地滞在を重視した様々なクルーズを実施していきます。総トン数は約67,000トン。1,200名のお客様に対して乗員は800名を数え、業界トップクラスの船内のゆとりと乗員対乗客比率で対応します。

アリューラのハイライトは、ビスタで5月に先行デビューするアメリカンクラシックを再現した高級シグネチャーレストラン「エンバー」や「アクアマールキッチン」を含む独創的な新しい食体験や、最大級の標準客室、新しい「シェフズスタジオ」などです。



現在、イタリアの著名な造船所フィンカンティエリ社で建設中の全室ベランダ付き客船の初就航は 2025 年秋を予定しています。

アリュウラのデビューシーズンは、ヨーロッパとアメリカ大陸の主要港とその他ブティック港で構成される魅力たっぷりのものとなります。詳細の発表は今秋、発売開始は冬に予定されています。

前出デル・リオは、「アリュウラの旅は、お気に入りの旅先を再訪したい、または初めての土地や景色を楽しみたいなど、世界中のあらゆる旅行者に楽しんでいただけるようデザインされています」と付け加えています。

オーシャニアクルーズのラグジュアリーな小型船、絶品の料理、考え抜かれた旅行体験の詳細については <https://jp.oceaniacruises.com/>で。

オーシャニアクルーズについて

オーシャニアクルーズは洋上最高の料理と寄港地の魅力を追求する世界屈指のクルーズラインです。最大乗客定員が 1,238 名、全 7 隻のラグジュアリーな小型客船は洋上最高の料理と地球規模の豊富な寄港地で他の追随を許さない休日体験を提供しています。優れたデザイン性とくつろぎに満ちた客船による考え抜かれた旅行体験で、7 大陸 100 か国以上の 600 を超える主要港から小さな港までを 7 日から 200 日をかけて巡ります。また、乗客 1,200 名規模としては 2 隻目となるアリュウラを 2025 年引き渡し予定で発注済み。マイアミに本部を置くオーシャニアクルーズは、ノルウェージャンクルーズライン、オーシャニアクルーズ、リージェント セブンシーズクルーズを含めた世界的クルーズブランドを運営する総合クルーズオペレーターのノルウェージャンクルーズライン・ホールディングスが持ち株会社。

ノルウェージャンクルーズライン・ホールディングスについて

ノルウェージャンクルーズライン・ホールディングス株式会社(NYSE:NCLH)はノルウェージャンクルーズライン、オーシャニアクルーズ、リージェント セブンシーズクルーズの各ブランドを運営し、世界のクルーズ業界をけん引しています。3 ブランドの保有船合計 29 隻、総ゲスト数はほぼ 6 万名。各クルーズブランドのアイテナリーには世界 500 を超えるデスティネーションが網羅されています。今後 2027 年までに総ゲスト数 2 万名を数える 8 隻の新造クルーズ船導入予定。

【発行元】オーシャニア クルーズ PR 株式会社 Flair